

簡易設定(ステップ1～ステップ4)

ステップ1



開梱したら内容物を確認してください。

- ・アクリルドームカバー
- ・本体カメラ
- ・カメラソケット
- ・ビス(3本)
- ・レンチ
- ・取扱説明書

ステップ2



- ①パンチルトを固定しているフォルダーネジとタグ(図1)を、ドライバーで外してください。
※この動作によってカメラが動くようになります。
- ②レンズカバー(図2)も取り外してください。

(図1)



(図2)



ステップ3

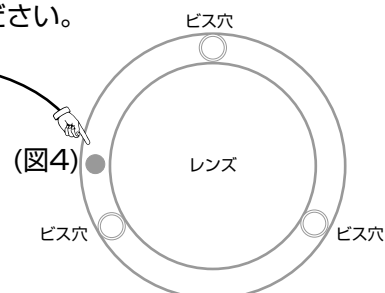
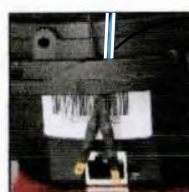


本体裏面のディップスイッチでカメラIDを設定します。
(このカメラのIDは、「01」に設定されています。)
※カメラを一台だけ使用する場合は、ID設定は不要です。
※二台以上のカメラを使う場合、それぞれのカメラに違うID(番号)を設定してください。
(設定方法は取扱説明書P6「スイッチ設定」をご覧ください。)

ステップ4



アクリルドームカバー側にあるヒーターケーブル2本(図3)を本体の穴(図4)に通します。
この動作は後からはできません。レンズにケーブルが触れないようにするため、必ずこの段階でケーブルをカメラの下側にくるようにしてください。



簡易設定(ステップ5～ステップ8)

ステップ5

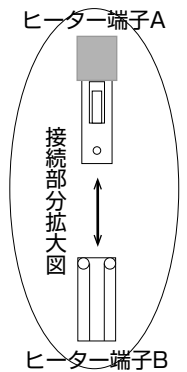
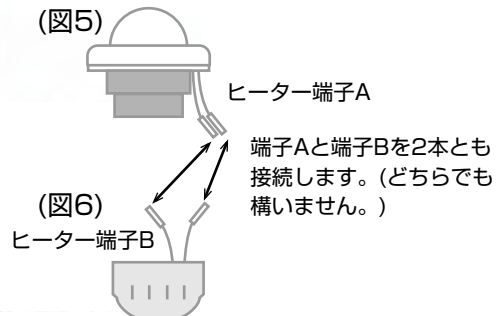


3本のビスと六角レンチ(同梱)を使って、カメラ本体とドームカバーを接続します。

ステップ6



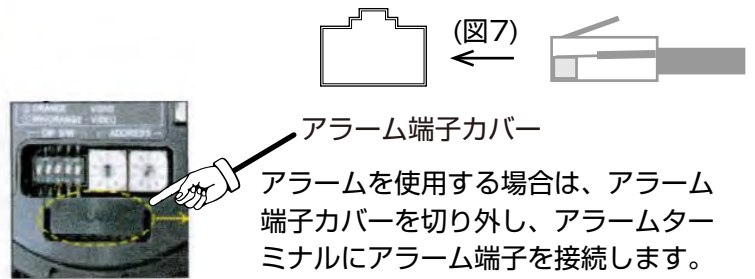
ドーム側のヒーター端子A(図5)と、カメラソケット側のヒーター端子B(図6)を接続します。



ステップ7



RJ-45端子のケーブルを、カメラソケット側面のジャックに接続します。(図7)



ステップ8



ケーブルの設定が終わったらカメラ本体とカメラカバーユニットを合体させます。
これで終了です。

接続方法 (RS485)

